

うつのみや市 介護相談員だより

第12号（平成30年3月発行）
発行者：宇都宮市介護相談員連絡会
（宇都宮市高齢福祉課内）
電話：028-632-2977

◎介護相談員ってどんな人??

介護相談員は、市に登録したボランティアで、市内の介護保険施設を訪問しています。

介護サービスの利用者やご家族が不安に思っていることや疑問に思っていることなどをお聴きし、介護サービス事業所や行政へ橋渡しをして、介護サービスがより良いサービスとなるよう、活動しています。

施設で働く介護スタッフの皆さまにとっても、提供するサービスの改善点を探る重要な手がかりになっています。

◎介護相談員はどこに訪問しているの??

平成30年3月現在、次の6か所の施設に訪問しています。

- ❖特別養護老人ホーム 科の木
- ❖特別養護老人ホーム ふくろうの杜
- ❖特別養護老人ホーム はりがや花の風
- ❖グループホーム・小規模多機能 ホームタウン上河内
- ❖特別養護老人ホーム 美渉
- ❖特別養護老人ホーム マイホームきよはら

《平成29年9月に訪問活動を終えた施設》

- ・特別養護老人ホーム 元気の家
- ・特別養護老人ホーム 宮の里ふじおか
- ・介護老人保健施設 いこいの郷

◎現在活動している介護相談員のみなさん

| | | | | | | |
|-------|---|--------|---|--------|---|-------|
| 池田 和枝 | * | 飯田 啓子 | * | 池田 啓子 | * | 五十嵐 淳 |
| 内田 貞子 | * | 石原 昌子 | * | 齋藤 友子 | * | 芥川 一男 |
| 野澤 悦代 | * | 山岡 登美子 | * | 本田 由紀子 | | |



マスコットキャラクター「クーちゃん」

担当施設を、毎月2回、2名で訪問しています。訪問の際には、どうぞお気軽にお声掛けください。

◎活動している中で、気づいたことや感じたことを紹介します。

介護相談員が来ると、職員に良い緊張感がありますと話された医師がいらっしゃいました。

施設の職員が一生懸命、利用者と接する姿に出会うと、応援の声かけがしたくなり、頭が下がる思いがします。

利用者さんが目を輝かせ、働いていた頃の話がされる。何度も同じ話になりますが、本当に嬉しそうに笑顔で話して下さいます。

施設の職員さんのお忙しい中、利用者さんとのコミュニケーションによって、少しでも、お元気でいられるよう心がけています。



<裏面につづく>

訪問し続けることで、顔見知りの関係をつくり、世間話から日常の声、小さな声なき声を聴くことができる、利用者さんに寄り添える相談員を目指しています。

笑顔の利用者さんとお話できることを楽しみにしています。

施設では、利用者さんへの話かけを通し、困りごとを感じとれるよう努めています。施設の職員さんの笑顔と声かけが利用者さんの安らぎだと実感します。

ご本人に合った施設を選び、自分らしく幸せに生活されることを願っています。

訪問先の施設で、90歳を超える高齢の利用者さんが、ガンの手術を受けるとおっしゃっていました。医師は何度も、この方に手術を受けるかどうか確認したそうです。90歳を超えての手術例は少ないとのこと。後日、堅固な意思で手術を受け、無事成功。勇気ある行動に、感動しました。



利用者さんのお話に耳を傾け、少しでも施設の生活に馴染めるよう、居心地良く過ごせるように、自分の五感を働かせて気づいた点を改善できないか施設・行政への橋渡しに努めています。

現在訪問している施設では、口から食べることを大切にしている、食事介助のためにパートさんを雇い、利用者さんのペースに合わせ、食事量を充たす努力をされています。栄養改善につながり、心身の回復や介護度が軽くなると効果を伺うと嬉しく思います。



初めて施設に訪問した私に「相談員さんもここに入るといいよ」と話してくれる利用者さんがいました。この施設はいつも穏やかな雰囲気です。

「自分が利用者だったらどうしてほしいかな…」という視点で利用者さんの思いを聴き、利用者さんが心豊かに過ごせますよう施設への橋渡しをしていきたいと思っています。



日常生活のなかで、「ここを少し変えたらもっと良くなるかな…」と感じることは皆さんもあると思いますが、施設での生活でも同じではないでしょうか。

利用者さんや家族の方が感じた「想い」や「気づき」などを施設側と共有することで、より快適な生活環境になると思います。そのためにも、利用者さんの声をしっかりと受け止められるよう、活動したいと思っています。

「ありがとう。話ができてよかった。」と言われ、私も嬉しい気持ちでいっぱいになります。お一人おひとりが心地よく安心して暮らせるよう、疑問や不満、不安なことを話せる相談員になれるよう心がけています。

相談員活動を始めて、1年が過ぎました。活動では、施設と職員、利用者と家族、市の担当者と相談員、関係する人が大勢いる。私は、各々の人たちの間で、第三者的な見方ができるよう、努めていきたいと思っています。

